



2021年度

アルミ素材高度資源循環
システム構築事業

公募説明会資料

1. 事業概要 (基本計画p1、実施方針p1、公募要領p2)

(1) 目的

低環境負荷型のアルミニウム再生地金は、そのスクラップリサイクル過程で混入する不純物により、使用用途が限定される状況にある。

そこで、低環境負荷素材としての価値を高め、使用用途を拡大するための高度なアルミニウムリサイクル技術を開発する。

(2) 事業内容

• 研究開発項目①

不純物元素低減技術の開発

溶解アルミニウムが凝固する際、純度の高い固体が先に現れる現象を利用して不純物元素を低減する技術を開発する。電磁攪拌や機械振動を用いた非接触攪拌技術を使うことにより、純度の高いアルミニウムの回収率の向上を図る。

• 研究開発項目②

微量不純物を無害化する高度加工技術等の開発

微量不純物存在下の材料特性を向上（高延性化、高強度化）させるため、微量不純物の無害化を可能とする鋳造圧延技術や加工熱処理技術の開発を行なう。

2. 事業期間・規模 (基本計画p5、実施方針p4, 公募要領p2, 3)



(1) 事業期間

- ・ 2021年度～2025年度（5年間）

※プロジェクト全体の研究開発期間（2021～2025年度）についてご提案下さい。ただし、**当初の事業期間は2021年度から2023年度までの3年間**とします。

※2024年度以降の事業については、NEDOが実施する**中間評価**（2023年度に実施予定）の結果を踏まえて判断します。

(2) 事業規模

- ・ 2021～2025年度（5年間）：総額3000百万円程度（助成対象費用）
- ・ 2021年度：助成金上限300百万円（助成対象費用：600百万円程度）

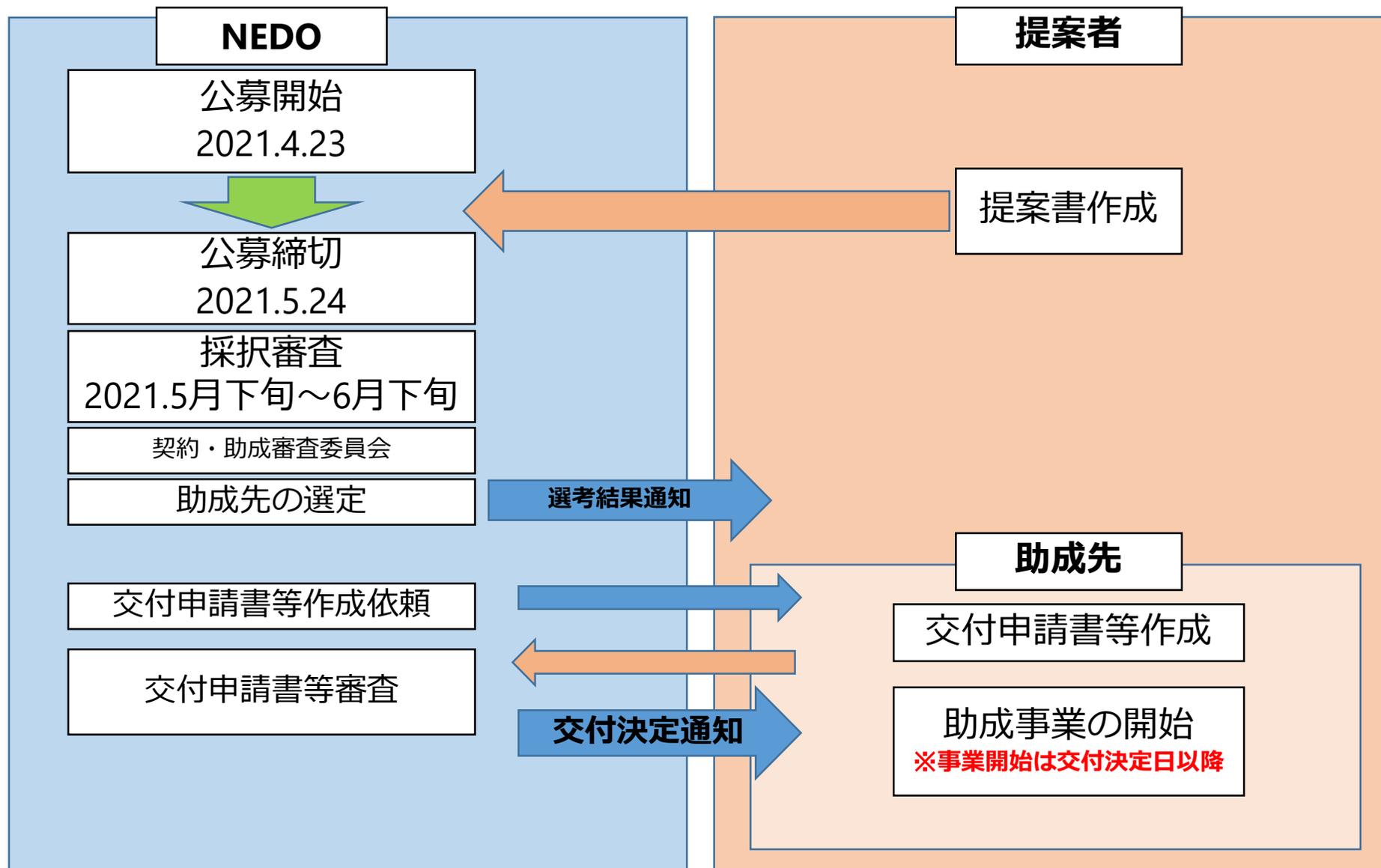
(3) 事業実施形態

- ・ 助成事業：**補助率1/2**

※**助成対象費用の1/2を助成します**（基本計画p3、実施方針p4、公募要領p4）。

※**助成金は審査の結果及び国の予算等により提案額から減額して交付する事があります。**

3. 事業流れ



4. 事業目標 (基本計画p2, 3、実施方針p1, 2)

(1) 中間目標 (2023年度末)

• 研究開発項目①

不純物元素低減技術の開発

Si: 5%以上を含むアルミスクラップからSi: 3%以下の再生アルミニウムを70%以上回収可能とする技術を開発する。

• 研究開発項目②

微量不純物を無害化する高度加工技術等の開発

Si: 3%を含む再生材を使用したAl-Mg-Si系(6000系)合金で、以下の特性を有する材料を得るための技術を開発する。

従来の新地金ベースAl-Mg-Si系(6000系)成形用板材と引張強度同等で、伸び0.8倍

従来の新地金ベース6000系構造用材料と伸び同等で、引張強度1.2倍

(2) 最終目標（2025年度末）

• 研究開発項目①

不純物元素低減技術の開発

Si：7%以上を含むアルミスクラップからSi：3%以下の再生アルミニウムを70%以上回収可能とする技術を開発する。

• 研究開発項目②

微量不純物を無害化する高度加工技術等の開発

Si：3%を含む再生材を使用したAl-Mg-Si系（6000系）合金で、以下の特性を有する材料を得るための技術を開発する。

従来の新地金ベースAl-Mg-Si系（6000系）成形用板材と引張強度同等で、伸び0.9倍

従来の新地金ベース6000系構造用材料と伸び同等で、引張強度1.5倍

5. 応募要件（公募要領p3）

助成事業者は、次の要件（課題設定型産業技術開発費助成金交付規程第5条）を満たす、単独ないし複数で助成を希望する、本邦の企業、大学等の研究機関であることが必要です。

- i. 助成事業を的確に遂行するに足る**技術的能力を有すること**。
- ii. 助成事業を的確に遂行するのに必要な費用のうち、**自己負担分の調達に関し十分な経理的基礎を有すること**。
- iii. 助成事業に係る経理その他の事務についての**的確な管理体制及び処理能力を有すること**。
- iv. 当該助成事業者が遂行する助成事業が、別途定める**基本計画を達成するために十分に有効な研究開発を行うものであること**。
- v. 当該助成事業者が助成事業に係る**企業化に対する具体的計画を有し、その実施に必要な能力を有すること**。
- vi. 当該助成事業者が助成事業を国際連携による共同研究案件として実施することを目指している場合は、連携する国外の企業等（助成対象事業者には含まない）と**共同研究にかかる契約・協定等を締結すること（又は連携の具体的予定を示すこと）ができること**。また、**知財権の取扱いを適切に交渉、管理する能力を有すること**。

6. 注意事項等 (公募要領p5)

- 部分提案の場合は提案する研究開発項目①又は②であることを明記ください（研究開発成果の最大化に向け、部分提案も受け付けます）。
- 本事業は研究開発項目間で連携し、一体的に事業を実施することが重要であることから、部分提案の場合は、他の研究開発項目との連携内容（想定される研究開発内容、計画、実用化・事業化の見通し）についても記載ください。

7. 応募書類の提出 (公募要領p4)

公募要領に従って、提案書を作成し、その他提出書類とともに以下の提出期限までにアップロードを完了させて下さい。なお、持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。

■ 提出期限：

2021年5月24日（月）正午アップロード完了

■ 提出先：

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/921wuyt8xlxc>

8. 提出書類 (公募要領p6)

資料名	資料番号
提案書	様式第1
助成事業実施計画書	添付資料1
助成事業実施計画書に貼付する助成先、委託先及び共同研究先における研究体制	別紙 1
助成事業実施計画書に貼付する委員会等における外部からの指導者又は協力者	別紙 1
助成事業実施計画書に貼付する助成事業に要する費用 (全期間総括表)	別紙 2
助成事業実施計画書に貼付する助成事業に要する費用 (助成先、研究分担先及び分室総括表)	別紙 2
助成事業実施計画書に貼付する助成事業に要する費用 (委託先、共同研究先総括表)	別紙 2
企業化計画書	添付資料2
事業成果の広報活動について	添付資料3
非公開とする提案内容	添付資料4
主任研究員の研究経歴書	別添1様式1
若手研究者 (40歳以下) 及び助成研究者数の記入について	別添1様式2
N E D O 研究開発プロジェクトの実績調査票	別添2
e-Rad応募内容提案書	公募要領p7参照
会社案内 (提出先のN E D O 部課と過去1年以内に契約がある場合は不要)	
直近の事業報告書および財務諸表 (直近3年分)	
国外企業等と連携している、又はその予定がある場合は当該国外企業等が連携している、若しくは関心を示している事を表す資料	

9. 提出にあたっての留意事項 (公募要領p6, 7)



- 提案書は日本語で作成してください。
- 再提出は受付期間内であれば何度でも可能です。同一の提案者から複数の提案書類が提出された場合は、最後の提出のみを有効とします。
- 登録、応募内容確認、送信ボタンを押した後、受付番号が表示されるまでを受付期間内に完了させてください（受付番号の表示は受理完了とは別です）。
- 入力・アップロード等の操作途中で提出期限が来て完了できなかった場合は、受け付けません。
- 通信トラフィック状況等により、入力やアップロードに時間がかかる場合があります。特に、提出期限直前は混雑する可能性がありますので、余裕をもって提出してください。

- 「3. 応募要件」を満たさない者の提案書又は不備がある提案書は受理できません。
- 提案書に不備があり、提出期限までに修正できない場合は、提案を無効とさせていただきます。
- 受理後であっても、応募要件の不備が発覚した場合は、無効となる場合があります。
- 無効となった提案書その他の書類は、NEDOにて破棄させていただきます。

10. 府省共通研究開発管理システム (e-Rad) への登録 (公募要領p7)

- ・ 応募に際し、府省共通研究開発管理システム (e-Rad) へ応募内容提案書を申請することが必要です。共同提案の場合には、代表して一事業者から登録を行ってください。
この場合、その他の提案者や委託、共同研究先については、研究分担者の欄に研究者の登録をお願いします。詳細は、e-Radポータルサイトを御確認ください。

【参考】 e-Radポータルサイト

[府省共通研究開発管理システム \(e-Rad\) ポータルサイト \(e-rad.go.jp\)](http://www.e-rad.go.jp/)

<http://www.e-rad.go.jp/>

11. 秘密の保持 (公募要領p7)

- NEDOは、提出された提案書について、公文書等の管理に関する法律に基づく行政文書の管理に関するガイドラインに沿い定められた関係規程により、厳重な管理の下、一定期間保存します。
- 評価者には守秘義務がありますが、**提案者が提案書の一部について非公開の扱いを希望する場合は、該当する部分を「添付資料4」に明示ください。**NEDOはその部分については評価者に開示しません。ただし、この場合、評価者の判断材料が不足するために評価が低くなるおそれがありますので、ご注意ください。
- 取得した個人情報については、法令等に基づく場合の提供を除き、研究開発等実施体制の審査のみに利用しますが、特定の個人を識別しない状態に加工した統計資料等に利用することがあります。また、提案書の添付資料「主任研究員研究経歴書（CV）」については、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第3条の定めにより、助成事業者決定後、適切な方法をもって速やかに廃棄します。
- e-Radに登録された各情報（プロジェクト名、応募件名、研究者名、所属研究機関名、予算額及び実施期間）及びこれらを集約した情報は、「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」（平成13年法律第140号）第5条第1号イに定める「公にすることが予定されている情報」として取り扱われます。

12. 審査について（公募要領p7, 8）

外部有識者による採択審査委員会とNEDO内の契約・助成審査委員会の二段階で審査します。

審査基準（採択審査の基準）

i. 事業者評価

技術的能力、助成事業を遂行する経験・ノウハウ、財務能力（経理的基礎）、
経理等事務管理／処理能力

ii. 事業化評価（実用化評価）

新規性（新規な開発又は事業への取組）、市場創出効果（知財・標準化等の
戦略によるもの含む）、市場規模、社会的目標達成への有効性（社会目標達
成評価）

iii. 企業化能力評価

実現性（企業化計画）、生産資源の確保、販路の確保

iv. 技術評価

技術レベルと助成事業の目標達成の可能性、基となる研究開発の有無、保有
特許等による優位性、技術の展開性、製品化の実現性、重要技術課題との整
合性

v. 社会的目標への対応の妥当性

※契約・助成審査委員会につきましては公募要領をご参照願います。

13. スケジュール (公募要領p9)

公募期間：4月23日～5月24日

公募締切：5月24日 正午

※応募状況等により、公募期間を変更する場合があります。

公募期間を変更する場合は、ホームページにてお知らせいたします。

採択審査：5月下旬～6月下旬

選考結果通知：6月下旬頃

交付申請書等作成依頼

交付決定：8月上旬

14. 交付先の公表 (公募要領 p9)

- 採択された事業に関しては、提案者名、助成事業の名称及び助成事業の概要をNEDOのウェブサイトに公表します。また採択審査委員（評価者）の所属、氏名について、採択決定後にNEDOのウェブサイトに公表します。
- 必要に応じてニュースリリースを行う場合があります。採択事業者が採択に係るニュースリリース等を実施する場合は事前に担当部までご相談ください。

15. 留意事項（公募要領p9-11）

(1) 研究開発計画の変更について

中間評価の採用等により、研究開発の途中段階で実施内容の見直しや、研究開発を中止する場合があります。

(2) 企業化状況報告書等の提出

採択された事業にあっては、助成事業完了後に企業化に努めていただくとともに、5年後までの企業化状況報告書を毎年度提出していただきます。また、助成事業の成果を踏まえた当該助成事業に係る事業化計画書等を提出していただくことがあります。

(3) 収益納付

当該助成事業の企業化等により、収益が生じたと認められたときは交付した助成金の全部又は一部に相当する金額を納付していただくことがあります。

(4) 処分制限財産の取扱い

助成金執行の適正化の観点から、助成事業で取得した機械装置等の取得財産には処分制限があります。（交付規程第16条）

(5) 主任研究者研究経歴書（詳細は別添1様式1）

助成事業の遂行を管理し、各種文書の提出や研究員の従事日誌の確認等を行う助成事業を遂行する際の責任者である主任研究者について、研究経歴書に記載していただきます。

(6) NEDO研究開発プロジェクトの実績調査票の記入（詳細は別添2）

過去に実施したNEDOの研究開発プロジェクトの成果について調査票に記載していただきます。

なお、本調査は採択審査に活用しますので、必ず提出をお願いいたします。

(10) 交付決定の取り消し

申請内容の虚偽、助成金の重複受給等が判明した場合、交付決定後であっても交付決定を取り消し、助成金の返還を求めることがあります。

項目（7）～（9）、（11）～（15）については公募要領をご確認下さい。

16. 応募書式等入手方法



NEDO 国立研究開発法人 新...



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構

クリック

お問い合わせ窓口 委託・助成事業者の方へ アクセス

English

ニュース

イベント

実施者募集(公募)

事業紹介

刊物・資料

調達

NEDOについて



トピックス

2021年3月24日
使用済み自動車 (ELV) リサイクルシ
ステムの成果報告会、見学会を開催



一覧へ

ニュースリリース

2021年4月1日
組織変更のお知らせ



一覧へ

ピックアップ

グリーンイノベーション基金事業

NEDO+ (ネドプラス)

NEDO CHANNEL

クリックにより公募の詳細、必要な書式を入手可能



実施者募集(公募) | NEDO

https://www.nedo.go.jp/koubo/index.html

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

お問い合わせ窓口 委託・助成事業者の方へ アクセス English

ニュース イベント 実施者募集(公募) 事業紹介 刊行物・資料 調達 NEDOについて

ホーム > 実施者募集(公募)

実施者募集(公募)

実施者募集(公募) 情報を探す 応募に必要な手続きについて

実施者募集(公募) 情報を探す

機械システム ロボット・AI	2021年4月16日	(期間延長) 「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第2期/自動運転 (システムとサービスの拡張) /自動運転の実現に向けた情報発信力の強化に係る動向調査」に係る公募について
調査・評価その他事業 調査等	2021年4月16日	(期間延長) 「NEDOの広報活動効果及び発信情報の利用状況に関する調査」に係る公募について
電子・情報通信	2021年4月16日	「ポスト5G情報通信システム基盤強化研究開発事業/先端パッケージングに係る動向調査」の公募

https://www.nedo.go.jp/koubo/CD2_100261.html | コンピュータ

ここに入力して検索

15:38 2021/04/16

環境
3R・水循環

2021年4月23日

「アルミニウム素材高度資源循環システム構築技術」に係る公募について

17. 問い合わせ先 (公募要領p15)



お問い合わせは、**5月19日正午まで**、メールにて受け付けます。
ただし審査の経過等に関するお問い合わせには応じられません。

お問い合わせ頂いた内容で、応募検討者全員に公開すべきと判断される情報については、NEDOホームページの公募情報のページに掲載致します。

NEDO 環境部 3Rグループ 上村、高橋、伊東
E-MAIL : 3r-pj@ml.nedo.go.jp

(添付資料 1)

助成事業実施計画書

1. 実施計画の細目

(1)事業名称、事業目的、目標及び事業による効果

①事業名称

.....

②事業目的

.....
.....
.....。

③事業目標

.....
.....
.....。

④事業による効果

.....
.....
.....。

(2)事業概要

.....
.....
.....。

・事業内容が判る短く簡潔な名称（40字以内）としてください。

・事業において複数の技術開発目標がある場合は、それぞれについて記載ください。

ご提案お待ちしております